

めぶきアセアンレポート

MEBUKI ASEAN REPORT

2021年5月号

- ◇ 【 バンコク通信 】～タイにおける地域統括拠点～・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 1
- ◇ 【 シンガポール通信 】～シンガポールの入国規制強化について ～・・・・・・・・ P. 3
- ◇ 【 アセアン駐在員コラム 】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 4
- ◇ 【 アセアン各国ニューストピックス 】・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 5
- ◇ 【 アセアン・インド休日情報 】2021年5月～2021年7月・・・・・・・・ P. 6
- ◇ 【 めぶきアジアネットワークのご紹介 】・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 7

常陽銀行シンガポール駐在員事務所

63 Market Street #11-03
Bank of Singapore Centre,
Singapore 048942
TEL:65-6225-6543

常陽銀行ハノイ駐在員事務所

5th Floor, Sun Red River,
23 Phan Chu Trinh Street,
Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam
TEL:84-24-3218-1668

足利銀行バンコク駐在員事務所

689, Bhiraj Tower at EmQuartier,
27th Floor, Room No. 2714,
Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana,
Bangkok 10110, Thailand
TEL:66-2-261-2852

本レポートの内容につきましては、当行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談くださいますようお願い致します。



バンコク通信～タイにおける地域統括拠点～

アセアンの地域統括拠点といえばシンガポールやマレーシアを思い浮かべると思いますが、近年タイにおいても製造業を中心に地域統括拠点の設立が増加しています。今回はタイにおける地域統括拠点の動向についてレポートします。

1. タイの統括拠点概要と認可状況

地域統括拠点は、アセアン域内での効率的な事業運営の実現を目指し、現地法人やグループ会社に対して、経営管理の強化や営業面での連携、各種支援機能を提供することを目的に設立されます。タイでは2018年12月、タイ投資委員会（以下、BOI）が地域統括拠点に関する新たな仕組みとして、「国際ビジネスセンター(International Business Center、以下 IBC)」制度を導入しました。IBCは、タイ国内外の関連会社¹に対しサービスを提供するものとされ、インセンティブも規定されています（図表1）。

【図表1:IBC概要】

サービス範囲	①一般管理、事業立案、ビジネスコーディネーション ②原材料および部品の調達 ③製品の研究開発 ④技術支援 ⑤マーケティングおよび販売促進 ⑥人事管理およびトレーニング	⑦財務に関するアドバイス ⑧経済と投資の分析 ⑨与信管理・コントロール ⑩財務センターの財務管理サービス ⑪国際貿易業務 ⑫歳入局が規定したその他の支援サービス
インセンティブ	・過半数または独資での設立が可能 ・外貨の本国送金の許可 ・土地所有の許可	・外国人就労許可の緩和 ・税務上のインセンティブ（【図表2】参照）
適用条件	・投資金額100万バーツ以上 ・払込資本金1,000万バーツ以上	・従業員を10名以上雇用

（出所：BOI資料より筆者作成）

BOIによると、制度が始まった2018年12月から2021年1月末時点でのIBCの認可件数は全体で119社となっており、日系企業については45社（約38%）が取得しています。業種別では製造業が取得全体の約9割を占めており、取得した企業の多くは、事業内容ごとに複数の法人を設立し、グループ内の製造現法に統括機能を持たせています。

また、IBCを取得した企業では、統括拠点をシンガポールからタイへ移管したというケースもあります。タイは、今後成長が期待されるカンボジアやラオス等を含めた経済圏の中心地として、またそれら近隣諸国への進出の足掛かりとして注目されており、グループの機能強化が統括拠点移管の理由となっています。

¹ IBCに関連する会社、または、直接的もしくは間接的にIBCの株式全体の25%以上を保有する会社もしくは合名会社

2. 中堅・中小企業における統括拠点の設立

タイでは、中堅・中小企業が複数の現地法人を設立しているというケースも珍しくありません。そうした中、IBCの認可取得要件がさほど厳しくないこともあり、地域統括拠点を設置する必要性がある中堅・中小企業においても、タイに地域統括拠点を設立するという動きが増加しています²。

3. 各国の制度比較

積極的に地域統括拠点を推進しているアセアン諸国では、優遇制度を設けるなど誘致を強化しています。以下の図表2は、地域統括拠点を誘致しているシンガポールおよびマレーシアとの税務上のインセンティブや適用条件（一部抜粋）の比較です。

【図表2：税務上のインセンティブ・各国制度比較】

	タイ	シンガポール	マレーシア
名称	国際ビジネスセンター(IBC)	地域統括拠点 (RHQ) 国際統括拠点 (IHQ)	プリンシパル・ハブ (PH)
優遇対象所得	・関連会社に対する管理、技術、支援、財務管理サービスからの所得 ・ロイヤルティ収入	・ロイヤルティ収入 ・関連会社からのサービス収入 増加分	・事業サービス等の適格サービスからの所得
主な優遇税率 (法人税)	経費支出額により3~8%	RHQ : 15% IHQ : 通常10%	0%~10%
通常税率 (法人税)	(20%)	(17%)	(25%)
適用条件	・払込資本金1,000万バーツ (約35M円) 以上 ・年間6,000万バーツ (約210M円) の経費支出 等	・初年度払込資本金SGD20万 (約16M円)、さらに3年以内にSGD50万 (約41M円) ・3年以内に国外に3カ所以上の拠点をもち、3種類以上のサービスを提供 等	・払込資本金RM250万 (約66M円) 以上 ・年間売り上げRM5億 (約13B円) 以上 等

(出所：JETRO資料より筆者作成)

シンガポールやマレーシアでは、大規模な地域統括拠点の誘致を目的に、適用条件や優遇制度を定めています。一方で、タイでは、より幅広い小規模拠点も対象にした制度設計にしており、上述したように中堅・中小企業においても地域統括拠点の設立増加に繋がっています。

4. おわりに

アセアン域内の事業運営の効率化やガバナンスの強化を目的に、今後もカンボジアやラオス等を含めた経済圏の中心地であるタイに地域統括拠点を設置するケースが増えてくるものと予想されます。足利銀行バンコク事務所では、地域統括拠点に関する詳細やアドバイスをご希望されるお客様に対して現地コンサルティング会社の紹介が可能です。地域統括拠点設立について、ご検討やご興味がある際は、お気軽にお問い合わせください。

【足利銀行バンコク駐在員事務所 駐在員 五津 徳昭】

² IBC 認可の日系企業 45 社中 7 社が中堅・中小企業

シンガポール通信～シンガポールの入国規制強化について

シンガポール政府は5月に入り、相次いで新型コロナウイルス感染防止の強化策を発表しました。4月に、中央部ノベナにあるタントックセン病院で新型コロナのクラスター（感染者集団）が発生するなど市中感染が増え始めたため、複数の変異株も確認されています。

(人)	12月	1月	2月	3月	4月	5月17日現在
新規感染者数（1日あたり）	12	30	14	14	25	28
累積感染者数	58,599	59,536	59,936	60,381	61,145	61,613

1. 入国規制強化の内容（5月17日時点）

(1) 隔離期間延長

日本を含む高リスク国からの入国者に対して、ホテルなどで一定期間待機する隔離措置（SHN）の期間を、現行の入国後14日間から21日間に延長しました。また期間延長に伴い、PCR検査を、①到着時、②14日目、③21日目の、計3回受けることとなります。

(2) 就労ビザ保有者を含めた入国申請※の受付停止

日本を含む高リスク国からの就労ビザ保有者の入国申請の受付が停止されました。既に入国認可を得ている就労ビザ保有者も、5月11日以降の入国は延期されます。なお、建設・造船・プロセス（石油、化学など）分野の就労ビザ保有者や家事労働者など重要産業の従事者は一部例外となります。

※ コロナ以降に始まった新制度。日本出国前に、シンガポール人材省に入国申請を行い、入国許可を得る必要があります。

(3) 今回厳格化されたその他規制

- ・企業は、原則在宅勤務になります。
- ・社交的な集まりの人数が、最大5人から2人に引き下げられます。
- ・飲食店は店内飲食を中止し、テイクアウト・デリバリーのみの営業となります。

2. コロナワクチン接種の状況

5月9日時点で、人口570万人に対する接種率は、1回の接種が約32%、2回完了が約21%。政府は接種計画が順調に進んでいることから、5月後半にも接種対象者を現在の45歳以上から45歳未満に拡大する予定で、年内には全住民の接種が完了する見通しです。一方、接種後に感染するケースも目立ってきており、感染収束はまだまだ見通せない状況といえます。

3. 現地の様子

5月14日に発表された規制強化は、昨年最も厳しかったロックダウン時に近い内容です。行動を厳しく制限する政府の対応は、住民に安心感を与えてくれますが、再び直接人とのコミュニケーションが取れなくなることへの不安の声も上がっています。以前のような日常が取り戻せるまではもう少し辛抱が必要と感じています。

【常陽銀行シンガポール駐在員事務所 駐在員 関 貴弘】

アセアン駐在員コラム

アセアン駐在員コラムでは、東南アジア各国で生活している駐在員や現地スタッフからの情報を発信しています。



【シンガポール】～ワクチン接種体験レポート～

私は4月にコロナワクチン接種を実施しました。接種当日はとても緊張し会場へ向かいましたが、待機場所で5分程度待機したのち、接種前問診に対応していると緊張がほぐれ安心して接種することが出来ました。接種後は副作用の経過観察のため30分程度待機しましたが、問題もなく次回予約を取り家路につきました。翌日に接種部位の痛みや眠さがありましたが、大きな問題もなく1回目の接種を終えることができ安心していきます。

【接種待機場所の様子】



(引用：NNA)

(常陽銀行シンガポール駐在員事務所 現地スタッフ 関 順)



【ベトナム】～困窮する零細農家支援の取組み（卵の路上販売）～

ベトナムでは、観光業の不振からホテルやレストランなどを得意先とする零細農家にも大きな影響が出ており、生活困窮者への支援が社会問題となっています。こうした状況で、一部の有志が、得意先を失った困窮農家から鶏卵を仕入れ、街中の路上で「卵救助」の看板を掲げた販売コーナーを特設し、消費者に直接販売するという取組みを始めています。私も、困っている農家を助けたいとの気持ちから、この販売コーナーで卵をたくさん買いました。今後も、ユニークなアイデアから支援の輪が広がることを願っています。

【路上の卵販売会場】



(筆者撮影)

(常陽銀行ハノイ駐在員事務所 現地スタッフ グェン・ティ・トゥイ)



【タイ】～タイ入国後の隔離期間の生活～

バンコク事務所赴任のため、4/3にタイに入国しました。10日間の隔離期間は政府指定のホテルで実施され、滞在先では、当初5日間は一切部屋から出ることが許されませんでした。ドアを開けるのは、毎日2回の検温と3食を受け取る時のみです。5日目に行われるPCR検査で陰性の場合、6日目から1日45分限定で、屋上のテラスに出ることが許されます。テラスでは外の空気を吸うことができ、隔離の閉塞感を紛らわすことができました。コロナが収束し、隔離なしでタイに入国できる日を心待ちにしています。

【部屋の前に置かれた食事】



(筆者撮影)

(足利銀行バンコク駐在員事務所 駐在員 五津 徳昭)

アセアン各国ニューストピックス

◎経済

- シンガポール
 - ・3月輸出額、単月で過去最高 非電子好調、見通し楽観視の声 (4/19)
 - ・3月CPI1.3%上昇、3年10ヶ月ぶり高水準 (4/26)
 - ・21年経済成長率は6%超=金融庁予測 (4/29)
- マレーシア
 - ・3月も新車販売が好調、前年同月の約3倍に (4/19)
 - ・21年のGDP成長率6.0%と予測、アジア開発銀行 (4/30)
 - ・3月輸出、初の1千億リンギ超 電気・電子製品がけん引役に (4/30)
- タイ
 - ・3月輸出額は過去最高を記録、中国向け好調 (4/26)
 - ・景気見通し、第3波で悪化 中銀は成長率3%から下方修正へ (4/27)
 - ・半導体不足が自動車業界に影響 減産の動き、回復に水差す恐れも (4/30)
- インドネシア
 - ・投資実現額、220兆ルピア 1~3月、FDIが2桁増 (4/27)
 - ・第1四半期はマイナス成長か 本格回復持ち越し、消費回復期待 (4/29)
- フィリピン
 - ・企業優遇法、輸出型に懸念 恩恵期間の延長難しく、11日施行 (4/8)
 - ・フィリピンの成長率4.5%に下げ、21年予測=アジア開発銀行 (4/29)
- ベトナム
 - ・市場金利、じわり上昇続く 投資過熱警戒、引き締め観測も (4/7)
 - ・海外への労働者派遣、今年は9万人目指す (4/13)
 - ・労働許可証、厳格化で混乱 新政令後、外国企業が対応に苦慮 (4/23)

◎その他

- シンガポール
 - ・接触者追跡アプリでの入場、6月から義務化 (4/23)
 - ・財務相にウォン教育相が就任 内閣改造、次期首相候補に浮上 (4/26)
 - ・「接種した社員いる」4割近く 日系企業、医療体制に信頼感 (4/28)
- マレーシア
 - ・入国後の隔離14日間に延長 変異株確認の国、日本も対象か (4/26)
 - ・製造業でワクチン接種推進へ 官民連携プログラムの草案公表 (4/28)
- タイ
 - ・行動制限の緩和推進に懸念も 政府、隔離短縮や観光再開に注力 (4/9)
 - ・18都県を高リスク地域に指定 活動制限を強化、正月で感染拡大 (4/19)
 - ・60歳以上の人口が今年20%に 31年に28%に、増税など不可避 (4/26)
- インドネシア
 - ・8割がワクチン安全性を懸念 日系企業、過半数が帰国接種希望 (4/22)
 - ・5月24日まで移動規制を強化 帰省禁止の一環で、警戒強める (4/23)
- フィリピン
 - ・大手企業、ワクチン調達拡大 従業員へ接種、政府計画に遅れ (4/6)
 - ・外出制限、解けぬ厳格措置 延長で1ヶ月半に、経済は再開へ (4/30)
- ベトナム
 - ・閣僚人事を決議、新政府始動 過半数は新任、基本路線踏襲へ (4/9)
 - ・モバイルマネー、普及一気に 「金融包摂」期待、運用始まる (4/15)
 - ・コロナ警戒、連休行事見送り 隣国で感染拡大、人出に影響 (4/29)

(出所：各種新聞、雑誌)

アセアン・インド休日情報

2021年5月

日	月	火	水	木	金	土
						PH IN VN MM 1 CD SG MY TH
2	3 VN JP TH	4 JP TH	5 JP	6	7	8
9	10	11	12	13 PH IN CD IN SG MY ID MY	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25 MM	26 ID IN SG MY TH	27	28	29
30	31					

2021年6月

日	月	火	水	木	金	土
		1 IN	2	3 TH	4	5
6	7 MY	8	9	10	11	12 PH
13	14	15	16	17	18 CD	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2021年7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19 MM	20 MY IN SG PH	21 ID	22 JP	23 JP MM	24 TH
25	26 TH	27	28 TH	29	30	31

※ナショナルホリデーのみ掲載
※祝祭日名省略

出典：ジェトロ各国情報等

- | | | |
|-----------|----------|---------|
| JP 日本 | MY マレーシア | TH タイ |
| SG シンガポール | PH フィリピン | VN ベトナム |
| IN インドネシア | MM ミャンマー | ID インド |
| CD カンボジア | | |

めぶきFGアジアネットワーク

お客様の海外進出をサポートするため、様々な機関や外国銀行と業務提携を結び、支援体制の強化を進めています。

◎業務提携先一覧

提携先	常陽	足利	主な業務内容
中国銀行（中国）	●	●	中国国内情報の提供および各種金融サービスの提供
交通銀行（中国）	●		
中国信託商業銀行（台湾）	●		台湾情報の提供および各種金融サービスの提供
カシコン銀行（タイ）	●	●	タイ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バンコック銀行（タイ）	●		
バンクネガラインドネシア （インドネシア）	●		インドネシア国内情報の提供および各種金融サービスの提供
CIMB ニアガ銀行 （インドネシア）		●	
ヴィエティンバンク （ベトナム）	●		ベトナム国内情報の提供および各種金融サービスの提供
ベトコム銀行（ベトナム）	●	●	
ベトナム外国投資庁 （ベトナム）	●		ベトナム関連セミナーの開催協力 ベトナム進出に関する各種支援、投資関連情報の提供
BDO ユニバンク（フィリピン）	●		フィリピン国内情報の提供および各種金融サービスの提供
メトロポリタン銀行 （フィリピン）		●	
インドステイト銀行 （インド）	●	●	インド国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バナメックス（メキシコ）	●	●	メキシコ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
アグアスカリエンテス州政府ほか（メキシコ）	●	●	メキシコに関する現地市場調査 投資情報の提供
日本貿易振興機構（JETRO）	●	●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力機構（JICA）	●	●	途上国での海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力銀行（JBIC）	●		海外展開支援融資の提供
日本貿易保険（NEXI）	●	●	輸出取引を行う際の海外取引リスクに備える各種貿易保険の提供
中小企業基盤整備機構		●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
東京海上日動火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供
損害保険ジャパン	●	●	リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供
三井住友海上火災保険	●	●	各種損害保険の提供
セコム	●		海外での安全システム・防犯危機商品の提供
総合警備保障	●		海外セキュリティーサービスの提供

◎めぶきFG海外駐在員事務所

常陽銀行シンガポール駐在員事務所	63 Market Street, #11-03 Bank of Singapore Centre Singapore 048942 TEL:+65-6225-6543
常陽銀行ハノイ駐在員事務所	5th Floor, Sun Red River, 23 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam TEL:+84-24-3218-1668
常陽銀行上海駐在員事務所	上海市延安西路 2201 号 上海国際貿易中心 1901 室 TEL:+86-21-6209-0258
常陽銀行ニューヨーク駐在員事務所	712 Fifth Avenue, 8th Floor, New York, NY 10019 TEL:+1-347-686-8420
足利銀行香港駐在員事務所	Suite 1601, 16th Floor, Tower 2, The Gateway, Harbour City, Kowloon, Hong Kong TEL:+852-2251-9475
足利銀行バンコク駐在員事務所	689, Bhiraaj Tower at Emquartier, 27th Floor, Room No. 2714, Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana, Bangkok, Thailand 10110 TEL:+66-2-261-2852

